

【わが村運動情報】

◎「わが村は美しく－北海道」運動 第11回コンクール参加団体を募集中！

第11回コンクール参加団体を募集中です。地域の資源を生かし、地域を元気にしようと活動している皆様の積極的なご応募をお待ちしています。

「わが村は美しく－北海道」運動では、北海道の農山漁村の魅力と活力を高めるため、地域で頑張る皆様の活動を広く発信、支援します。

【応募期間】令和5年1月25日(水)

～令和5年6月30日(金)

コンクールの概要、応募要領等はこちらから↓

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html

「わが村は美しく－北海道」運動 第11回コンクール 応募団体募集!! 応募締切 令和5年6月30日(金)

1. 目的 このコンクールは、自然豊かな自然環境が特色のある地域を応援し、また北海道の農山漁村がより美しくなるため、地域が元気に活動するよう住民主体での活動を奨励し、これを広く発信、活動を通じて広く広く、農山漁村の魅力を発信することを目的とする。
2. 応募対象 北海道の農山漁村において、農林を主要な活動活動と見做し、地域住民が主体となり地域づくりに取り組む活動を対象とする。
3. 応募方法 以下の北海道開発局ホームページから応募する。応募資格詳細は応募要領にてのぞく。 https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html
4. 応募方法 応募したい地域に「記入し」記入し、下記の方法から応募すること。
 ① 下記URLから応募要領をダウンロードし、印刷し、応募する。
 https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html
 ② 応募団体の所在地を記載する応募要領を印刷し、応募すること。
 https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html
5. 応募要領 応募要領の旨(目的)は必ず記載し、応募要領に記載されている事項を必ず記載する。
 ■募集要項 (応募) 応募要領に記載されている事項を必ず記載する。
 ■募集要項 (応募) 応募要領に記載されている事項を必ず記載する。
 ■募集要項 (応募) 応募要領に記載されている事項を必ず記載する。
7. 応募団体の対象 「農山漁村」(農山漁村)については令和5年6月30日(金)まで、大賞については令和5年6月30日(金)まで。

【主 題】北海道開発局
 【注 意】北海道開発局
 【注 意】北海道開発局
 【注 意】北海道開発局

◎JR北海道車内誌「The JR Hokkaido」6月号の掲載情報

JR北海道車内誌には、「わが村は美しく－北海道」運動コンクールの受賞団体が毎号紹介されています。6月号では第10回コンクールで奨励賞を受賞した「上田ファーム株式会社」について紹介されています。

JRにご乗車の際は、ぜひご一読ください。

「上田ファーム株式会社」については、わが村HPでもご紹介しております↓

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/slo5pa000000g408-att/slo5pa000000g480.pdf>

【わが村コラム】

今回ご紹介するのは、登別市にある「NPO法人ゆめみ〜る」（第7回コンクール優秀賞受賞団体）が運営している**地域食堂ゆめみ〜るの「手打ち蕎麦」**です。

「ゆめみ〜る」は高齢者・障がい者・子どもの見守りなど、安心して暮らせるまちづくりを目指して地域食堂、朝市のほか、子ども達の農業体験など様々な活動を行っており、近年では「かえる食堂（子供食堂）」「フードバンク事業」にも取り組んでいます。活動の拠点である地域食堂は地域住民有志10名程度で切り盛りし、手打ち蕎麦をメインに煮物や季節の天婦羅などを提供しています。



今回、地域食堂の蕎麦について話を伺いました。

地域食堂の蕎麦粉は甘味が強くクセがない幌加内産を使用し、朝9時から専属の蕎麦打ちスタッフ4名が毎日交代で約50食分の蕎麦打ちをしているそうです。



また、蕎麦打ちで特に気を使うのは水回しで、その日の温度や湿度によって加水量を変え、試行錯誤のうえで適度なコシを感じられるこだわりの2mmで提供しています。

「ゆめみ〜る」の蕎麦は、それを目当てに登別市近郊はもちろん遠方からもお客さんが来店するようで、私もこだわり

の手打ち蕎麦を実際にいただきました。打ちたては香りも良くコシがあり大変美味しいお蕎麦でした。

また、地域の子供達を対象とした蕎麦打ち体験も行っており、子供達への様々な経験を通じて食育と、地域のつながりを作るための「ゆめみ〜る」の取組に熱意を感じます。



登別市にお越しの際は、是非「地域食堂ゆめみ〜る」にお立ち寄りください。



【場 所】登別市幌別町5-18-1 「地域食堂ゆめみ〜る」

【営業時間】月～土 10:00～16:00 定休日は日・祝祭日

【お問合せ】電話0143-83-4525

【わが村団体活動情報】

◎「浜の母ちゃんごっこ市」開催のお知らせ！（羅臼町）

<わが村団体名：羅臼漁業協同組合女性部>

羅臼町内で水揚げされる魚介類の魅力を多くの人に知ってもらえるよう、地場産の新鮮なお魚や様々な魚介類の加工品を販売しますので、是非お立ち寄りください。

かれい・そい・どすいか等々 お楽しみに！！

【開催日時】令和5年6月24日（土）13:30～14:30（なくなり次第終了）

【開催場所】羅臼漁業協同組合1階予備室（目梨郡羅臼町船見町2-13）

【お問合せ】羅臼漁業協同組合 TEL：0153-87-2131

※次回の開催は7月30日（日）を予定しています。



「くりん草ウィーク2023」を開催します！（津別町）

<わが村団体名：特定非営利活動法人 森のこだま>

北海道唯一の森林セラピー基地である津別町の上里エリアにある「ノンノの森」は、くりん草群生地にもなっていて、今年も「くりん草ウィーク」を開催します。

毎年、「ノンノの森」の中の清流に沿って約30万株のくりん草の可憐な花が森の中をピンクに染めます。森の中で咲き誇るくりん草を是非、見に来てください！

※ガイドツアーや各種イベント、グルメ等でも楽しんでいただけます！

【開催期間】令和5年6月10日（土）

～6月25日（日）

【開催場所】津別町上里 ノンノの森、ランプの宿森つべつ

【お問合せ】TEL：0152-77-3771（NPO法人津別観光協会）



◎『フレッシュ市場「花菜夢」』今期営業のお知らせです！（遠別町）

<わが村団体名：フレッシュ市場「花菜夢（かなむ）」>

平成14年にJAるもい女性部の取組の一環としてはじまった「安全・安心なおいしい農産物の提供」。それが20年たった今も、道の駅「えんべつ富士見」にて、活動を継続しています。

雪解けが早かった今年、日中の気温が安定しない日が続いておりますが、今年も始まります。フレッシュ市場「花菜夢」



販売開始です！！

野菜・農産加工品の販売ブースでは、自家製野菜や遠別産餅米「はくちょうもち」使用の大福餅、あずきなど。また、外では野菜の苗や、きれいに育った花なども販売します。

これから10月8日（日）まで、毎週日曜日に開催しますので、ぜひ、一度、道の駅「えんべつ富士見」まで、お越しください。



【開催期間】 令和5年6月11日（日）～10月8日（日）の毎週日曜日

10：30～16：00

【開催場所】 道の駅「えんべつ富士見」（遠別町字富士見46番地21（国道232号沿い））



【活動支援メニュー】

○農山漁村の案内に役立つ「便利帳」（北海道農政部）

北海道では「緑豊かな農山漁村において、自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動」であるグリーンツーリズムを推進していますが、地域資源を生かした観光コンテンツや情報発信の不足といった課題が浮き彫りとなってきたことから、平成29年より、農林漁業者と観光業をはじめとする多様な主体が連携し、地域ぐるみで所得向上や交流促進により地域の活性化を

目指す新たなツーリズムとして「農村ツーリズム」を推進しています。

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/ski/gt/benricyou.html>

○地域を応援するマンスリーレター（北海道経済部）

北海道経済部にて毎月発行している「地域を応援するマンスリーレター」よりおすすめ情報をご紹介します。詳細は、北海道経済部HPをご覧ください。

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kks/a0004/b0002/>

・新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者への支援策パンフレット

経済産業省では、新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者の資金繰り、設備投資・販路開拓、経営環境の整備等を支援する施策をパンフレットにまとめました。

※パンフレットの情報は随時更新しています。

【U R L】 <https://www.meti.go.jp/covid-19/index.html#00>

【お問合せ】 経済産業省北海道経済産業局 総務企画部 総務課

T E L 0 1 1 - 7 0 9 - 2 3 1 1（内線2505）

・北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について

どさんこプラザ・テスト販売制度は、販路拡大・商品開発などに取り組む道内企業の方々を応援するための制度で、新商品を3ヶ月間「どさんこプラザ」で販売し、その過程で得られた情報をマーケティング活動に役立てて頂くことを目的としています。

売上が好調な商品はさらに3か月継続して販売し、販売期間終了後には、店から商品の評判や評価などのアドバイスが受けられるほか、定番商品化へ移行のチャンスもあります。

【募集期間】（テスト販売期間：第3四半期（10月～12月））

令和5年7月1日 ～ 令和5年8月20日

【お問合せ】北海道経済部食関連産業局食産業振興課 マーケティング係

TEL 011-204-5766

【HP】<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sss/marke/103176.html>

○新型コロナ経済対策掲示板『北海道つながるモール～SOS掲示板～』掲載企業募集のご案内

道内食品関連企業が抱える過剰在庫の解消・販売促進の支援を目的に、在庫処分にお困りな企業・店舗の情報や商品を公開し、購入希望の一般消費者や業者へ広く周知を行うための"特設掲示板"を開設いたしました。

北海道つながるモール～SOS掲示板～は、こちらからご覧ください↓

<https://sos.sapporo-cci.or.jp/sos-1.html>

【飲食料品の掲載に関するお問合せ】札幌商工会議所 国際・観光部 食産業・貿易課

電話：011-231-1332 FAX：011-222-5215

【物品等の掲載に関するお問合せ】札幌商工会議所 産業部 生活・サービス産業課

電話：011-231-1374 FAX：011-231-1078

【HP】<https://www.sapporo-cci.or.jp/web/purpose/02/details/sos.html>

< 編集後記 >

コロナ禍も明けて、マスクを外す方々や外す機会も増えてきていますが、「脱マスク」の動きは緩やかとのことで、皆さん様子見といったところでしょうか。

これから各地のイベントやお祭りなども多く開催されます。札幌でも6月にはYOSAKOIソーラン祭りや北海道神宮例祭などもあり、今年は多くの人で賑わいそうですね。

賑わう場所にはここ暫く少し控えていた私ですが、今年はリハビリを兼ねて行楽地やお祭りな

どあちこち出かけてみようかと思えます。

皆さんも控えていたお店や集まり、旅行などありましたらリハビリはじめてみませんか？

発行：北海道開発局農業水産部農業振興課

〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎13階

↓わが村HPはこちらからご覧ください。

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g700000emhm.html

↓Facebookでも情報配信しています。

<https://www.facebook.com/wagamura>

お知り合いの方にも、ご紹介お願いします！

本メールマガジンは送信専用アドレスで配信しています。

配信希望・ご意見・ご感想はこちら hkd-ky-wagamura.u@gxb.mlit.go.jp

※一部ホームページではInternet Explorerに対応していないものがありますので、
Microsoft Edge等を使用して接続してください。
